

令和7年度 福島市立佐原小学校 学校経営・運営ビジョン

【福島市の教育が目指す姿】
ふるさとへの誇り 夢とあこがれ
心(ひとみ)かがやく ふくしまっ子
<目指す子どもの姿・小学校>
・自ら問い合わせ出し、ねばり強く課題を
解決できる子ども
・対話を基に、自分の考えを深め、
表現できる子ども
・相手を思いやり、大切にする子ども

【教育目標】自立・対話・協働

<目指す児童像>

かかわり・気づき・考え・実行する子ども

<目指す教師像>共通行動・率先垂範・凡事徹底する教師
～みんなで、進んで、当たり前のことを徹底してする教師団～

【学校経営方針】「かかわり・気づき・考え・実行する子ども」の育成を目指して

子どもたちが、これからの予測不能な未来を自分らしく生き抜くためには、主体性が何よりも大切です。そのため本校では、全ての教育活動を通して「かかわる力」「気づく力」「考える力」「実行する力」の育成と向上に努めます。そして「リーダー・イン・ミー」を活用し、学びを支える7つの習慣の定着を日常的な指導の柱としていきます。

また故郷「佐原」の価値に気づき、その魅力を自分の言葉で語れる子どもを育てます。

かかわる力

人・もの・地域・社会

- ◆ 誰にでも自分からあいさつする習慣をつけさせます。
- ◆ もっと「見たい」「知りたい」「やってみたい」と思える課題や教材に出会わせます。
- ◆ 「ありがとう」「ごめんなさい」と素直に言える習慣をつけさせます。

気づく力

課題・テーマ・動機・思い

- ◆ 自分が大切にされている存在であることに気づかせます。
- ◆ 既習事項との関連に気づく課題提示に努めます。
- ◆ トラブルを生徒指導の機会ととらえ、互いの思いに気づかせます。
- ◆ 目標の達成に向けて、果たすべき自分の役割に気づかせます。

考える力

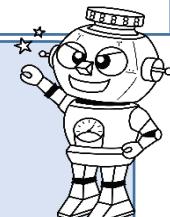
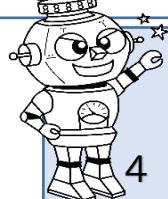
ゴール・解決策・シナジー

- ◆ 解決に向け、自ら考えようとする学習めあての提示に努めます。
- ◆ 全ての活動で、具体的なゴールの姿を考える習慣を育てます。
- ◆ 話し合い活動では、Win-Winになること、自分と友達の意見から新しい意見を創り出すことを目指して考えさせます。

実行する力

協働・表現・振り返り・改善

- ◆ ゴールの姿に向けて、具体的な行動を指導し、協力して実行できる力を育てます。
- ◆ 考えたことは表現したり、実行したりできる環境を整えます。
- ◆ 目標に照らした振り返りを大切にさせ継続して行なわせます。



学びを支える7つの習慣～「リーダー・イン・ミー」の活用～

1 自分で考えて行動する習慣 2 ゴールを決めてから始める習慣 3 大切なことを優先する習慣

4 Win-Winを考える習慣 5 わかってあげてからわかってもらう習慣 6 シナジーを創り出す習慣 7 自分を磨く習慣

少人数を生かした学力・体力の向上
「授業5」「指導5」「家庭学習5」「授業スタンダード」で目指す「子ども5」

さばらっ子ふるさと学習
ふるさと佐原について、体験を通して学んだことを自分の言葉で発信する

西信中学校区幼・保・小・中連携事業
小中での「リーダー・イン・ミー」活用を中心として

命を守る安全・防災教育
合言葉「自分の命は自分で守る」
知識とスキルが身につく訓練・教室
